

平成29年度環境産業技術成果発表会

北海道では、環境産業技術・製品を広め、環境産業の事業化・市場化等を促進するとともに、北海道が環境産業関連事業で支援してきた事業の更なる発展に資するため、これまで道が支援してきた環境産業技術の成果発表会を開催いたします。

エネルギー資源の豊富な北海道において、これまで研究されてきた環境・エネルギー関連の技術開発等の事業成果を発表いたしますので、是非ご参加下さい。

- 日 時 平成30年1月17日(水)
成果発表会 13:30~15:40
(開場 12:30~)
成果発表会終了後、名刺交換会を予定しています
(15:40~16:00)
- 場 所 北海道経済センター 8階 Aホール
札幌市中央区北1条西2丁目
- 発表する事業 平成28年度に道が支援した環境産業技術・製品から、7つの事業の成果について発表します。
(成果を発表する事業の概要は、裏面をご覧ください。)
- 参 集 定員100名(企業、法人、団体、行政、その他 環境産業に関心のある方なら、どなたでもOKです。)
参加費 無料
- お申し込み 裏面の参加申込書に必要事項をご記入の上、1月12日(金)までにFAX又はメールにて下記までお申し込み下さい。
- そ の 他 応募多数の場合は、先着順とし、定員になり次第、受付を締め切らせていただきますことをご了承下さい。ご不明な点等につきましては、下記までお問い合わせ下さい。また、当日、各社簡易な展示ブースを設ける予定です。会場にお早めにお越しいただき、ご覧いただくと共に、成果発表会后、名刺交換等、行っていたいただけると幸いです。

【主催】北海道
【事務局】(一社)北海道商工会議所連合会

【お申し込み・問い合わせ先】

- ◇ 連絡先 : 北海道商工会議所連合会 業務推進部 長野・黒川
- ◇ 電 話 : (011) 241-6308
- ◇ F A X : (011) 231-0726
- ◇ E-mail : kurokawa@hokkaido.cci.or.jp

成果発表を行う7つの事業

	研究開発のテーマ	事業の概要	事例発表事業者
1	再生可能エネルギーによる小規模酪農家向けエネルギーマネジメントシステム（EMS）の構築	平成 27 年度開発した低価格バイオガスエンジン発電装置と太陽光発電及び蓄電池の組合せた小規模酪農家向けマイクログリッドで電力安定供給を実現するEMS の構築	(株) 北海道日立
2	交流・直流両対応再生可能エネルギー利用省エネシステムの開発	再生可能エネルギーを高効率で利用できる直流電力給電システムに、交流対応機能と蓄電池対応機能を実装し、充放電の効果的な運用方法の開発	シオン電機(株)
3	水素吸蔵合金アクチュエーターを利用する自律駆動型窓自動開閉装置の技術開発	水素吸蔵合金から温度変化により吸蔵放出される水素ガスの圧力を駆動源とするアクチュエーターを使い、自律駆動型のブラインド式窓開閉機構の開発	東光電機工業(株)
4	地中熱ヒートポンプと太陽熱を利用した北方型暖房システムの開発	土壌熱及び地下水熱を利用したヒートクラスター方式のヒートポンプに太陽熱集熱器をハイブリッド化したシステムの開発、及び太陽光発電と蓄電池の組合せによるシステムの運転	(株) 東日本計装
5	再生可能エネルギー利用フルシーズン全館空調住宅の普及モデルの開発	地中熱を主軸としたヒートポンプシステムにより年間を通じて暖房・冷房・(換気) の全館空調を行う低コストの汎用的な普及型システムの構築	(株) 札幌
6	太陽熱利用パッシブ住宅事業	太陽熱コレクターで集めた熱を住宅土間コンクリート部に蓄え、給湯、暖房、ロードヒーティングに使用することによる、年間を通じて太陽熱を有効活用するシステムの開発	正和住設(株) (コンソーシアム代表)
7	水産系廃棄物である「サケひれ部」を由来とした機能性食品原料「イミダゾールペプチド」の開発に伴う実証実験	水産系廃棄物「サケひれ部」を由来とした機能性食品原料「イミダゾールペプチド」の開発に伴う実証実験	(株) リナイス

平成 29 年度環境産業技術成果発表会参加申込書

平成 年 月 日

(一社) 北海道商工会議所連合会 業務推進部 黒川 行き
(FAX : 011-231-0726 / E-mail : kurokawa@hokkaido.cci.or.jp)

● 貴社・団体名 _____ ● 電話 _____
 ● 申込担当者氏名 _____ ● FAX _____
 ● 参加者 _____

所	属	役職	氏名